

横三労連新聞 第85号



2013年10月28日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



母港化5周年集會に2千人!

9/23、ヴェルニー公園で開かれた抗議集會には、全県から2千人が参加しました。

横須賀基地に空母が配備されたのは1973年10月5日の空母ミッドウェーの入港からになります。これまでに3隻の通常型の空母が配備されたのに続き、5年前からは原子力空母ジョージ・ワシントンが配備されました。

集會では、沖縄から連帯して赤嶺議員が挨拶し、市長選挙をたたかった岸牧子さんも決意

表明を行いました。横三労連傘下の各組合からも、多数の参加がありました。

テレビ神奈川はニュースで、集會の様相(壇上での挨拶、デモ行進の一部、全員でのカードでの意思表示など)を放映しました。

なお、原子力空母が配備された25日には、平和センター主催の集會が行われ、こちらも2千人の参加で成功しました。

労働審判、好調なスタート!

合同労組の組合員が、介護施設の休憩時間などで労働審判に訴えていた件で、10/2(水)、第一回審問が行われました。評価はいろいろあるものの、おおむねいい感触だったようです。第二回審問は、11/19(火)10時半です。

映画「ひまわり」上映会に875名参加!

10/5、文化会館大ホールで映画「ひまわり」～沖縄は忘れない、あの日の空を～が上映され、冷たい雨の中、875名が参加しました。

映画は、1959年6月に起きた沖縄県石川市(現うるま市)、宮森小学校米軍ジェット爆撃機墜落炎上事件をもとに、それを取材する沖縄国際大学生と墜落事件を体験した人々の証言を軸に沖縄の現実を鋭く問いかけていました。

米兵犯罪、米兵がなかなか裁かれない屈辱さ、思いやり予算、オスプレイ問題と辺野古新基地建設問題、そして「あまちゃん」、能年玲奈が演じた基地従業員の娘の苦悩など、現在、日本に米軍基地が存在することの異常性を見事に告発していました。

文科省推奨の映画「ひまわり」の後援を、吉田雄人市長も市教育委員会も拒否しました。最高裁は、山崎裁判を門前払いしています。横須賀も、沖縄に負けずにがんばらなければ。

